



# がんという病気を知ろう



いま、日本人の2人に1人が、一生のうちに1度は何らかのがんにかかるといわれており、がんは、すべての人にとって身近な病気です。がんという病気を知り、がんで死なないためにできることを一緒に学んでみませんか？



1月29日(月)

参加無料

13:30～15:00(受付13:00～)

役場 国際交流会館ホール

プログラム

13:00～ 受付

13:30～ 開会

13:40～ 講演

青森県立中央病院 医療管理監

小野 正人 氏

15:00 閉会



～講師プロフィール～

小野 正人 氏

青森県立中央病院 医療管理監 健康政策担当

- ・京都府立医科大学卒業。2003年まで25年間、国立がんセンター等で消化器がんの外科医として勤務。母の終末期に直面したのをきっかけに、人々をびんびんころりに導く医療を志す。
- ・2004年に埼玉県秩父郡小鹿野町立病院で、行政と協力し、地域住民へ食事、運動の直接介入を行い住民の健康への意識啓発と行動変容を促す事業を創始。2009年から青森県立中央病院へ赴任。同年より数年間、鶴田町立中央病院へ週1回勤務し、診療にあたる。同時に、町へ「メディコトリム」を提案し、今日まで健康教室として継続。

対象者 どなたでもご参加いただけます。

申込方法 1月25日(木)まで、保健協力員へ、もしくは直接お電話でお申し込みください。



この講演会はお楽しみ抽選券配付の対象事業となっています。  
たくさんのご参加をお待ちしております。

